



# みどり

第11号 令和2年2月4日

～響けあいさつ 学びいっぱい 仲間とともに輝くみどりの子～

下野市立緑小学校 高橋 美恵子



## 学校教育診断（保護者アンケート・自己評価）の結果について



今年の冬も暖かい日が続いているので、休み時間に短縄跳びの練習を頑張る子や外遊びを楽しむ子の姿が多く見られ、思わず笑みがこぼれます。インフルエンザも緑小では今のところ流行ってはおらず、落ち着いて学校生活を送ることができています。ご家庭においても、うがい・手洗いの励行にご協力いただきましてありがとうございます。

さて、11月末にご協力いただきました「学校教育診断」保護者アンケートの結果とその分析等がまとまりましたので、お知らせいたします。教職員と児童の自己評価の主な結果と分析も掲載しましたので合わせてご覧ください。この結果を踏まえ、本年度の教育活動を謙虚に反省し、次年度の教育活動に役立てていきたいと思ひます。次号では、学校関係者評価についてもお伝えいたします。

（※今年度の達成度について「Aよくあてはまる」と「Bややあてはまる」を合計したパーセントとして示しました。）

### 1. 保護者・児童アンケートの結果と分析

【保】は保護者 【児】は児童  
( / は、H30と設問が変わったところ)



教育活動についての評価項目	R1 (%)	H30 (%)	教育活動についての評価項目	R1 (%)	H30 (%)
1 【保】お子さんは学校に行くのが楽しそうである 【児】学校は楽しい	94.2 95.7	92.4 96.5	9 【保】お子さんは友達に優しく接している 【児】緑小のみんなは親切にしてくれる	94.2 97.4	97.4
2 【保】お子さんは学校に仲良しの友達がいる 【児】学校では友達と仲良くしている	94.2 98.2	93.3 97.4	10 【保】お子さんは家でお手伝いなど自分の役割をもっている 【児】清掃や係の仕事を一生涯やっている	71.3 96.2	96.5
3 【保】お子さんは運動会や遠足などの学校行事が楽しみにしている 【児】運動会や遠足など学校行事が楽しみ	97.3 97.8	96.1 97.8	11 【保】緑小は施設・設備が充実している、校舎内が整備されている 【児】緑小は整理され過ごしやすい教室（環境）になっている	84.1 94.8	86.7
4 【保】お子さんは家で本を読んでいる 【児】読書が好きでたくさん読んでいる	73.5 81.6	73.8 82.9	12 【保】先生はわかりやすい授業に努めている 【児】先生の授業はわかりやすい	89.8 95.2	88.9 97.4
5 【保】お子さんは道徳的な判断力が育っている 【児】道徳の時間に学んだことを自分の行動に生かそうとしている	92.0 85.8	88.9 91.4	13 【保】先生は一人一人の子供をよく見て指導にあたっている 【児】先生は困っているとき助けてくれる	90.3 98.7	87.6 96.5
6 【保】お子さんは給食の時間が楽しいと言っている 【児】給食の時間は楽しく、しっかり食べている	88.9 96.5	86.2 93.6	14 【保】先生は子供を認めている 【児】先生はよいことをしたときや頑張ったときほめてくれる	89.4 97.4	89.8 97.4
7 【保】お子さんは将来の自分への夢をもっている 【児】大人になったらつきたい仕事について考えることがある	74.8 85.4	80.0 88.0	15 【保】緑小は学校の情報を発信し、開かれた学校作りを行っている 【児】学校生活のことについて家の人に話をしている	88.1 88.8	89.3
8 【保】お子さんは学校のルールや規範を守っている 【児】学校で時間やルールを守って生活している	92.5 88.0	90.2 90.6			

### 一分析概要一

【保護者アンケート】については、全体的におおむね良好な結果で、ほとんどの保護者の皆様が「お子さんは学校に行くのが楽しい。仲良しの友達がいる。学校行事を楽しみにしている。道徳的な判断力が育っている。ルールや規範を守って生活をしている。友達に優しく接している。」または「先生は子供をよく見て指導にあたっている。」と回答していました。11番については、学習効果が上がるような教材を充実させ、古くなった施設・設備の修理・改善に努めます。14番については、学級の満足度に関する調査を活かして学級内のよい人間関係づくり（教師と児童、児童同士）に努めるとともに、一人一人のよさや努力の過程を認める声かけをしていきます。4番については、「家読」の時間の確保に、ご協力をお願いします。7番については、来年度から導入されるキャリアパスポートを活用してキャリア教育の充実を図り、自分の将来に夢をもてる気持ちを育てていきたいと思ひます。あわせて10番のお手伝いや自分の役割もキャリア教育とつながっていますので、進んでできるようご家庭でも働きかけていただけるとありがたいです。15番については、各種「たより」や学校ホームページの内容充実を図り、一斉メールを活用した適切な情報発信にも努めていきます。

【児童アンケート】については、どの項目も「よくあてはまる」「ややあてはまる」の児童が多く、肯定的な回答でした。5番・7番・8番・11番・15番なども、85%以上の児童が肯定的な回答でした。5番・7番については、学んだことを児童が実感できるような振り返りの工夫をしていきたいと思ひます。12番については、基礎的・基本的内容の定着はもちろん、興味・関心を高められる授業、児童にとって深い学びとなる授業を目指し改善していきまひます。

4番の「読書が好きでたくさん読んでいる」については、18%程度の児童が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答しているため、本に親しむ工夫をさらにしていきたいと思ひています。

保護者アンケート結果も児童アンケート結果も昨年度と比べて下がっている項目があるので、さらに子供たちが学校生活を楽しみ、安心して生活できるよう努力していきたく思ひます。

## <お気づきの点についての回答>

### ①情報発信について

・「もっと緑小のよいところを発信してほしい」「プリント類を画像配信するシステムの構築をお願いしたい」「メールで済む連絡はプリント配布不要」等のご意見をいただきました。現在の一斉メール配信システムには添付できない、発信するサーバーの負担が大きくなってしまひ、また保護者の皆様のメールを受け取る受信料等を考えると現状では難しいです。ホームページに掲載できるものについては、増やしていきたいと思ひます。

### ②一斉下校について

・「月曜日と水曜日の一斉下校以外の日も複数学年で一緒に下校してほしい」「水曜日の一斉下校で各方面の1班から順番で帰しているため、昨年より帰ってくるのが遅くなり習い事に間に合わなくなってしまった」等のご意見をいただきました。下校が1人になってしまう日は、他の学年の下校班に入って帰るようにしていますが、1・2年生については、下校班が作れないか検討したいと思ひます。一斉下校での帰り方は、同時に歩き出すと校門で渋滞し、その後歩道のない道を2列、遊歩道では3列で歩く様子が見られたため、昨年度の後期から下校時の安全を考えて改善をしました。一斉下校時、校庭への集合にも時間がかからないようにしていきたいと思ひます。

### ③学習について

・「勉強に力を入れていることは良いことだと思ひますが、芸術面や運動面にももう少し力を入れ『文武両道』を目指す学校にしてほしい」「緑小は学力が高い小学校というイメージは素晴らしいことだと思ひますが、中間や下位にいる児童の『理解や学力』を高めるためにできることやテスト後のフォローをしっかりしてほしい」等のご意見をいただきました。個別支援の充実や学力を支える体力づくりに努めていきまひます。

### ④運動会について

・「熱中症のリスクもあり、プログラムの短縮や開始時間や終了時間を早めるなど変更が必要」「徒競走は男女別々でもいいのでは」等のご意見をいただきました。運動会については、ご意見にあるようなことを検討中ではあります。

### ⑤持久走大会について

・「2学年ごとの実施ではあるが、先生の人数が足りないため安全面が不安」「保護者のボランティアを募って自分の子供とは他学年の時に協力を得てもよいと思ひ」「予備日は次の日ではない方がいい。乾いていないとすべる」等のご意見をいただきました。学年の組み合わせを工夫するか、ボランティアをお願いする等検討しています。

### ⑥引き渡し訓練について

・「引き渡しの時間がよくなかった。授業参観までの待ち時間が無駄でした」等のご意見をいただきました。訓練方法を検討します。

### ⑦登校時刻について

・「変更が突然で急すぎる」等のご意見をいただきました。ほとんどの班は集合時刻の変更なしで登校できるという見込みでしたが、余裕をもって登校できるよう見直していただき、ありがとうございます。来年度の変更はありませんので、これからも登下校の見守りへのご協力をよろしくお願ひします。

### ⑧宿題について

・「宿題の量が多い」「週末や長期休みの宿題を減らしてほしい」等のご意見をいただきました。宿題にかかる時間には個人差があると思ひますが、各学年の家庭学習としてやってほしい学習時間に見合う宿題になるよう調整していきたく思ひます。

## 2. 学校評価（教職員による自己評価）の主な結果と分析

### ○高評価だった項目

- ・言語活動の充実を図りねらいの達成に努めた。 ・縦割り班活動、異学年交流を推進した。
- ・学校行事、勤労生産、奉仕的行事を通して自律心を養っている。
- ・教科体育や業間運動（サーキットトレーニング、持久走、縄跳び等）の充実を努めた。
- ・図書館教育の指導、朝の読書、PTAの読み聞かせや図書ボランティアにより、学習活動や学校生活を豊かになり児童に読書に興味・関心をもたせたりしている。
- ・児童の不安や悩みに対し、定期的な教育相談のみでなく、積極的に相談を実施している。



### △今後も努力が必要と考えられる項目

- ・一人一人の教育的ニーズに基づき、適切な支援を行い生活・学習の困難を改善・克服できるようにする。
- ・現在および将来にわたって、よりよく生きるためのキャリア教育で自分に合った目標を立て自己の良さを生かし目標達成を目指しながら自主的に行動しようとする態度を育てる。

保護者の皆様から、多くの感謝や励ましの言葉等を寄せていただきました。子供たちが生き生きと目標をもって学校生活を送るためには、保護者の皆様や地域の方々との協力・連携が、何より大切だと思ひます。これからも、ご支援ご協力をお願いいたします。

緑小全教職員は、一丸となっ、て、よりよい緑小にするために努力してまいります。